

初演まであと1ヶ月。デフパペ30周年作品の見どころをご紹介します！
今回も新しい挑戦が詰まっています。まず、人形が手話をします。1体の人形を2人で遣う、つまり左右違う人の手で手話を
するのは。また手話以外にもセリフあり、字幕映像あり、身体表現・音楽・歌あり。今まで以上のあらゆるジャンルのミクスチャー、クロスオーバーです。

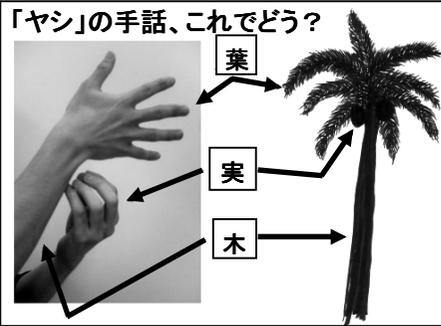


＝ジュジュマン



森の生物

欠かせません。日本風があればよければという間にアフリカ風に！？



「ヤシ」の手話、これでどう？

た言葉です。やしの樹液を発酵させてできたやし酒。物語の発端となるキーパーソンで、そのやし酒を造ることで世界一のヤシオー。これを分かりやすく表現すること——とても難しいですが、デフパペから新しい手話を発信したいと、やる気満々です。えっ、もう紙面が無い！？みなさまのご来場、一同心よりお待ちしております！



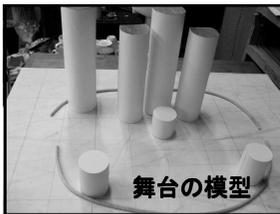
柱が立ち並ぶ舞台

そして舞台は真っ白、一面白、しろ、シロ。そこにアフリカを思わせる、またはミロ(スペイン・バルセロナ出身の画家)を思わせるような色彩・造形の人形たちが、所狭しと駆け回ります。ちょっと刺激の強いパパ・タラマラ主宰小池博史さんの台本と太田拓美さん含めひとみ座アトリエ職人たちの人形、斉藤美音子さんの振り付け、そしてくすのき燕さんの演出が合わさって、エネルギー溢れた作品に仕上がるべく目下邁進中です。もちろんそこにはメンバーやなせけいこの音楽も



死神

さて、手話といえはデフパペならではのこだわりがあります。今回「やし酒」ということばがポイントなのですが、これを一目で分かる手話で表現できないものかと、ろう者3人組は日夜頭を悩ませていました。異なる文化に触れたからこそ突き当たっ



舞台の模型

デフパペニュース目次

もりたび情報

新作の様子をお伝えします

デフパペ30周年記念の新作は初めてづくし！！

2ヶ月に一度のこんにちわ

メンバーのコラム

今回の担当は、善岡修です。「欲望」で人は動く！

日々、これ制作・・・

デフ制作メンバーのコラム

お待たせしました！今回はデフパペと共に30年の森元勝人です。

お礼&報告

新作準備のカンパありがとうございました！ブログぞくぞく更新中！

公演スケジュール・お知らせ

新作チケット発売中！！



ろう者と聴者が共につくる

デフ・パペットシアター・ひとみ

DEAF PUPPET THEATER HITOMI

〒211-0035 川崎市中原区井田3-10-31(財)現代人形劇センター

TEL:044-777-2228

FAX: 044-777-3570

e-mail : deaf@puppet.or.jp

URL:http://deaf.puppet.or.jp/



デフ・パペットシアター・ひとみ

第 104号 2011年3月1日発行

2ヶ月に一度のこんにちわ

デフメンバーが交代で
お便りします

「欲望は爆発だ〜**Bomb!** by 善岡 修

劇団最寄のコンビニが、リニューアル工事の為2週間ほどの一時閉店となった。普段は稽古の合間の昼休みの時に、そのコンビニで昼飯やおやつなどを購入したりするのですが、いざ閉店となると、心細い。近頃の行きつけのコンビニがしばらく使えないとなると、心細さだけが残りちょっと離れたコンビニを目指す。そうしてるうちに昼休みの時間がなくなっていき、やっぱり前夜のうちに昼飯の準備をするべきだったと毎回毎回後悔する。

お金はあっても近くにコンビニがない。
便利なコンビニに慣れた私達を襲った試練の道。
『森と夜と世界の果てへの旅』に登場する、ポンボン息子の主人公ジュジュマンは、財力を頼りにしていた金持ちの父親と、やし酒作りの名人が亡くなったことにより、死者の町に出発するのです。やし酒を飲みたいために…。

そのくんだり…
いつでもあると思うコンビニと、いつでもいると思う父親を失ったそのジュジュマンとダブってしまったのよ。

『森…旅』は、スケールの大きなアドベンチャーですが、その旅のきっかけが「酒のみたいんじゃ！」というきっかけ。しかし、きっかけはなんだったっていいじゃないか！
アドベンチャーは、欲望が人間を動かす。
酒を飲みたい欲望もコンビニに行きたい欲望も、冒険を冒してまで手に入れようとする。
有名駅弁をご当地駅で食べてこそ！と思う駅弁マニアも、韓流スターに会いたい一心で韓国へ飛び立つファンも、応援している野球のチームはやっぱりホームスタジアムで！と福岡や北海道に飛び立って観戦するプロ野球のファンも、旅のきっかけは、そうでもない方からみれば理解の範疇(はんちゆう)を超えたきっかけ。

その旅に出ようという原動力は、やっぱり「飲みたい！」「食べたい！」「会いたい！」「見たい！」などの大きな大きな欲望からの瞬発力だと思えます。

旅は、遠距離恋愛のようなものです。
旅の労力よりも欲望の方が勝っているの、人間の秘めたパワーは、すごいなあと思っています。

今日の昼飯は、「食べたい！」欲望でちょっと遠いコンビニを目指して急ぎます。(早くリニューアルしてくれ！コンビニ！)

T-POINTは、貯めます！派のよしおかおさむ

日々制作...

制作メンバーのコラムです

1月17日、7月の「森と夜と世界の果てへの旅」佐渡公演の会場下見の後、実行委員の中川さんの車で、雪深い山の中の越後猿八座へお伺いしました。主宰の文弥人形の遣い手の西橋健(八郎兵衛)さんは、デフ・パペットシアター・ひとみの佐渡公演(1988年曾根崎心中)のきっかけを作った方です。

昨年10月、越後猿八座の新作、約300年ぶりの復活上演となる人形浄瑠璃「越後国柏崎弘法印御伝記」を東京浜離宮朝日ホールで見せて頂きました。300年前の当時の人たちが娯楽として楽しんでいた様子を彷彿させる舞台でした。大変感銘を受けましたので、一言お礼を申し上げたかったのが、今回の佐渡行き目的の一つでした。

西橋さんに古浄瑠璃の魅力について、人形を遣うこと演じることへのこだわりや、座員の皆さんへの指導のこと、首(かしら)の製作のお話などをお伺い興に乗りついつい飲みすぎてしまいました。奥様のはる美さん、ごめんなさい。

2月下旬から、四国・九州・沖縄の「森と夜と世界の果てへの旅」の初めてのツアー公演(実施は5月・6月)の打ち合わせに各地へお伺いします。その時はよろしくお願ひします。

森元勝人

お礼&報告

■ 新作準備のため、各公演先で一口500円以上のカンパ(カガミマルキーホルダーと交換)を募ったところ、2010年3月から2011年1月迄で13,600円集まりました！みなさまの温かいお心遣いで製作も順調に進んでおります。どうもありがとうございました！

■ 2011年度はデフパペニュースが年4回になります。「3ヶ月に一度のこんにちは」になりますが、その分内容も充実させて行きたいと思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

■ デフパペ・ホームページのブログ、メンバーで爆発更新中です。ぜひごらん下さい。みなさまからのコメントもお待ちしております！！
<http://deaf.puppet.or.jp/>

■ NHKの番組「ろうを生きる 難聴を生きる」の収録のための取材が始まりました。昨年入った新人牧野をメインに、新作に取り組むメンバーの姿が見られる予定です。4月以降の放映予定です。どうぞご期待ください！

公演スケジュール・お知らせ

★新作「森と夜と世界の果てへの旅」初演日程★

全労済ホール スペース・ゼロ (東京都・新宿)
(全労済文化フェスティバル2011参加)

2011年 4月 8日(金) 19:00

4月 9日(土) 14:00

4月10日(日) 14:00

開場各30分前

【チケット料金】全席指定・消費税込

前売 一般 3000円

高校生以下 2000円 当日各500円増

車椅子等介助者割引 1500円(前売・当日共)

ただいまチケット発売中！

お申し込みはデフ・パペットシアター・ひとみまで！！

TEL 044-777-2228(平日10:00~18:00)

FAX 044-777-3570

e-mail: deafticket@puppet.or.jp(チケット専用)

「森旅」の稽古を見てみませんか！

劇団での稽古見学を随時受付ております。私たちの活動を最も身近に見ていただける絶好の機会です。人形製作の現場もご覧いただけますよ！

☆詳しくはデフパペ事務所まで☆

「音ワークショップ/おばあさんとためき(やなせ・榎本)」

3月6日(日) パイオニア株式会社主催「身体で聴こう音楽会」
川崎市国際交流センター 14:00(開場13:30)

「善岡修ワークショップ」両日とも「耳の日記念大会」でのプログラム

3月6日(日) 大分県日田市

3月13日(日) 兵庫県神戸市

「森と夜と世界の果てへの旅」

5月13日(金) 長崎県長崎市 NBCビデオホール 19:00

5月15日(日) 長崎県佐世保市 アルカスSASEBO中ホール 14:30

5月17日(火) 福岡県豊前市 豊前市市民会館 19:00

5月19日(木) 愛媛県内子町 内子座 19:00

5月20日(金) 愛媛県松山市 松山市総合福祉センター 18:30

5月22日(日) 愛媛県松前町 松前総合文化センター 14:00

この後鹿児島・沖縄公演が続きます

その他にも…ひとみ座スタジオ公演のお知らせ！

「ロミオとジュリエット」3月5日(土)~8日(火)

14:00(5日・6日・8日)/ 19:00(5日・7日)

前売り大人¥2200 当日 ¥2500

「ひとみ座乙女文楽 若手公演」3月13日(日) ※鈴木文も出演！

11:00/15:00(開場各回30分前) 資料費2000円